

かけはし

2018年
1月
vol.92

ご自由にお持ちください

【特集】看護外来

専門の 認定看護師が あらゆる看護の 悩みを解決

25
看護外来
Nurse Consultation

25
看護外来

がんになっても
自分らしく生きるために
chapt-05 患者さん同士や医療者と語り合う

地域連携医療の絆

インフォメーション

地域の未来をみつめて—vol.05 人材育成への取り組み



Report
Corporate
Social
Responsibility

地域の未来をみつめて

— vol.05

人材育成への取り組み

県内の大規模病院では唯一の社会福祉法人である当院が、「済生の心」を胸に地域の未来を見つめ、地域の皆さんとともに取り組む活動(CSR活動)をご紹介します。



サマースクールでの看護師体験の様子。等身大の人形に一生懸命にオムツをあてる姿が見られました。

次世代を担う子どもたちへ

これからの社会を担う子どもたちに医療や福祉に関心を持ってもらい、地域の医療を支える人材育成につなげていくことも、私たち病院の大切な役割です。

当院では2010年から、夏休みに地元小学校の児童を招いた職場体験「済生会サマースクール」を開催。毎年、白衣を着て「ちびっこドクター」になった児童らが、腹腔鏡手術や胃カメラのシミュレーション体験、調剤、X線撮影、看護師体験などに挑戦。普段見られない病院の裏側も垣間見て、「病院の仕事って難しいけど、楽しい！」と目を輝かせてくれています。

また日本人の2人に1人がかかるがんについては、小さい頃から正しく理解し、健康と命の大切さを考えることを目標として、国を挙げて「がん教育」の取り組みが推進されています。この一環として、当院は昨年度から「青少年のためのがんセミナー」を実施しています。小中学生をはじめ幅広い世代の学生に、がん治療の現状や医療者・患者さんの思いをお伝えし、社会が一体となって患者さんを支えることを学んでいただきました。

これらの取り組みを通じ、子どもたちの視野を広げ将来の職業選択の一助とするとともに、命の尊さや生きることの素晴らしさに気づき、誰もが住みやすい地域づくりを支える人材となることを願っています。

理念

患者さんの立場で考える

行動指針

私たちは、患者さんの立場にたって行動します
私たちは、信頼される医療を提供します
私たちは、チームワークを高め、活力溢れる職場をつくります

かけはし vol.92 2018年1月

【発行】福井県済生会病院
〒918-8503 福井市和田中町舟橋7番地1
TEL: 0776(23)1111 (代)
【責任者】笠原善郎 【編集】経営企画室



皮膚・排泄ケア認定看護師
山口 静



摂食・嚥下障害看護認定看護師
端 千づる

看護外来とは

看護の悩みを幅広く解決

手術前、入院中、在宅療養…と状態が変われば、悩みも変化していくもの。しかし、患者さんやご家族にとっては全ての段階が生活の中の一部です。医師の診察では治療についてお話ししますが、「療養上の悩みについてはどこに相談する」といいのだろう…という声も聞かれます。

そのような患者さん・ご家族の潜在的なニーズに対応し、専門知識を持つ認定看護師が療養の相談や指導、ケアの支援を行うのが「看護外来」です。

開設への経緯

在宅支援のための外来

高齢化が進み、国は「ほぼ在宅、時々入院」を推進する方針を掲げています。つまり入院期間をなるべく短くし、容体が安定したら通院で対応することですが、病気は「医療的な治療の必要がなくなった＝元通り」というような単純なものではありません。

ご自宅で療養しながら社会生活を送るためには、ご本人やご家族によるケアが不可欠です。しかし慣れていない方が看護や介護に携わるのですから、負担や悩みは多くて当然です。

そんな現状を少しでも改善すべく開設したのが、「看護外来」です。昨年は相談分野を拡充し、患者さんができるだけ早く元の生活に戻れるよう、日常生活の工夫やアドバイス、精神面の支援を提供しています。

患者さんの療養上の悩み、困っていること

- ・傷や人工肛門・膀胱について
- ・床ずれの処置、排泄に関する不安や悩み
- ・在宅療養中の、在宅酸素や人工呼吸器に関する不安や悩み
- ・飲み込みにくい、咳や痰が増えたこと、それに伴う食事や生活に関する悩み
- ・脳卒中後の自宅での生活や介護について
- ・がん治療に伴う痛みや副作用、治療中の生活に関する不安や悩み
- ・緩和ケア外来受診や緩和ケア病棟入院の希望

など

悩みの多様化に対応

看護師は主に、医師の診療の補助や患者さんの心身のケアを行っています。が、外来通院中の患者さんの診察の際に、十分に時間を充てられない場合があります。入院された場合は病棟でできる限り対応していますが、セルフケアについてはご自宅に戻られてから壁にぶつかるとも多々あります。

ここで必要になるのが、日常生活で様々な場面を理解し、より良い解決策・改善法を導いていくことです。例えば近年、術後の傷の手当てや人工肛門の管理をご自宅でしていただくケースが増えています。どうすればご自宅で快適に生活していただけるかという一歩踏み込んだ指導・アドバイスが重要なのです。

当院には、看護外来に携わる認定看護師を含め、17分野の多岐にわたる専門知識を持った認定看護師が32人在籍しています。その多様性を活かして、一つのお悩みに複数の観点からお応えするなどして、迅速で納得のいく問題解決に繋がっています。

特集

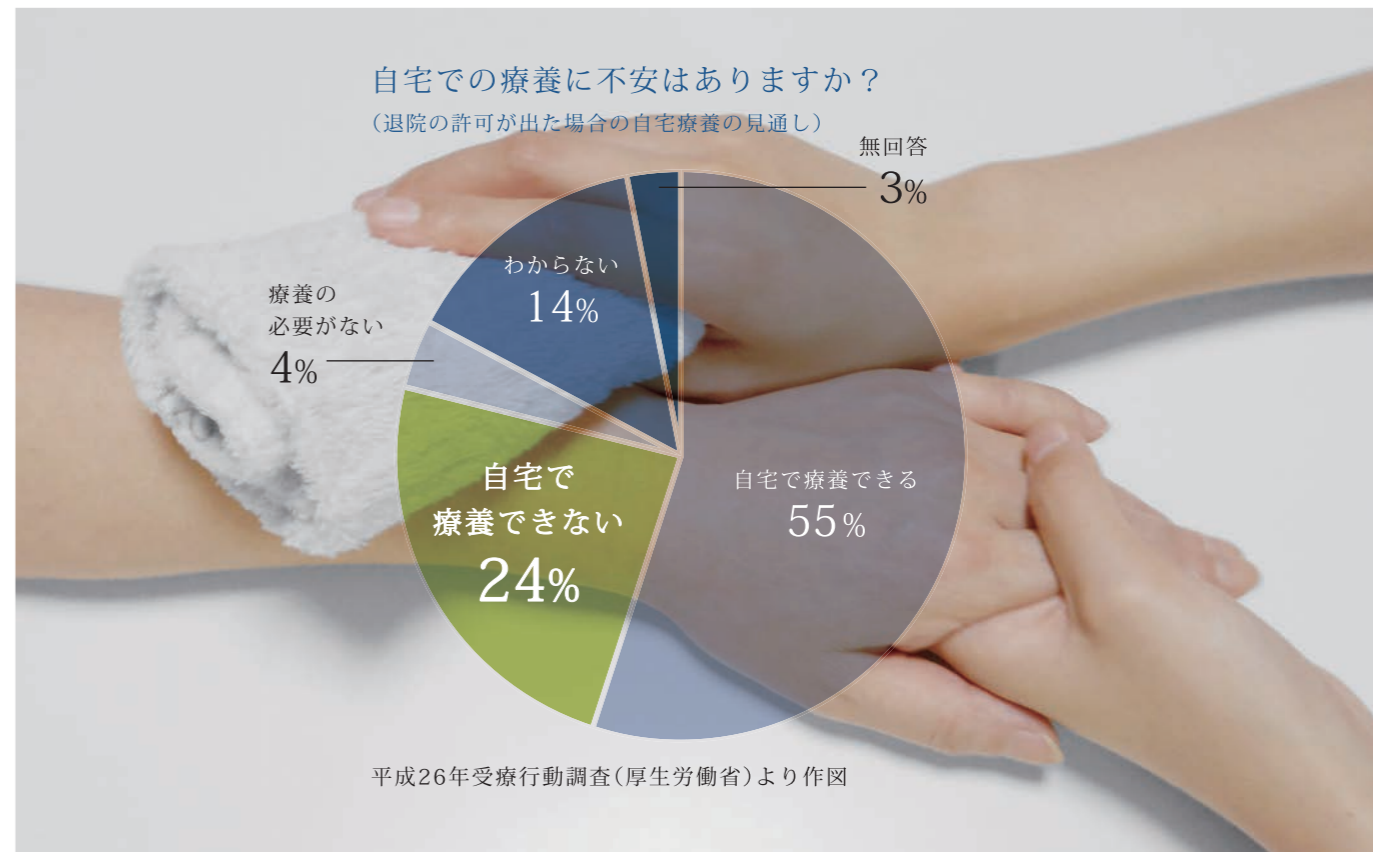
FEATURE

看護外来

専門の認定看護師があらゆる看護の悩みを解決

在宅で療養しながら社会生活を送る患者さんが増えている一方で、治療そのものや治療中の日常生活にまつわる不安・悩みは尽きることがありません。

当院の「看護外来」では、患者さんはもとよりご家族の方々が抱える看護のお悩みについて、熟練の技術や知識を持った各分野の認定看護師がご相談に対応しています。ご自宅で安心して療養できるよう、入院前から手術後、通院中まで、お一人お一人の状態に合わせて支援します。



看護外来の特徴

年間1千件以上の相談・支援

当外来には、以下の主な8分野の認定看護師が携わっています。

- 摂食・嚥下障害
- 脳卒中リハビリテーション
- 乳がん
- 慢性呼吸器疾患
- がん化学療法
- 緩和ケア
- 皮膚・排泄ケア

看護外来は、通院中(在宅療養)・入院中など様々な段階で患者さんと関わりますが、メインとなるのは在宅で療養されている通院の方々のご相談です。現在、年間で1千件以上の相談、悩みに対応しており、横断的な療養指導が必要なものも多く含まれています。

看護外来は看護師が中心となって個々の患者さんに応じた支援を行っており、医師やメディカルスタッフ等の他職種とも連携を取りながら、患者さんの生活をサポートしていきます。どうぞお気軽にご相談ください。

各分野の紹介

お一人お一人のお悩みに応えるため、専門知識を持った認定看護師が在籍しています。

▶ 摂食・嚥下障害

月～金曜日
食べること・飲み込むことにお困りの方をサポートします。

▶ 脳卒中リハビリテーション

第2月曜日
脳卒中後の生活についてご相談をお受けしています。

▶ 乳がん

第2水曜日午後
乳がんの病気・治療・生活について、心身のサポートを行います。

▶ 慢性呼吸器疾患

月～金曜日
呼吸器疾患の方の日常生活指導を中心に、自宅療養のご相談をお受けします。

▶ がん化学療法

第1・3木曜日午後
抗がん剤など治療にまつわるセルフケアや自宅での過ごし方についてサポートしています。

▶ がん性疼痛

第2・4木曜日
がんによる痛みのお悩みや、ご家族の心配事などをサポートします。

▶ 緩和ケア

月～金曜日
がん治療に伴い、心や体に起こる各種お悩みに対応しています。

▶ 皮膚・排泄ケア

月～金曜日
皮膚のトラブルや排泄に関する不安、床ずれなどについて指導・サポートを行っています。

介護教室を開催しています

在宅療養の悩みを解消していただくため、当院の認定看護師が講師となり、具体的な介護についてお伝えする「介護教室」を昨年より開始しました。月1回開催していますので、お気軽にご参加ください。(参加無料、申込み不要)



気持ちが落ち着く
マッサージ体験
もあります！

前回の教室の様子

次回開催/2月19日(月)10:30~11:00
場所/南館1階 メディカル情報サロン
テーマ/「認知症について～認知症の基礎知識と介護のポイント」
担当/認知症看護認定看護師

治療中に疑問や不安を感じたら「看護外来」へ

看護外来は予約制です。ご希望の場合は、各診療科の外来受付もしくは看護外来へお声かけ下さい。

看護外来 0776-23-1111(代表)
受付時間 平日8:30~17:00

▶もっと詳しく知りたい方は
ホームページへ



福井県済生会病院 看護外来 検索



1. 外来では、患者さんにストーマ装具の使い方などを指導。それぞれの方の生活に沿った支援を行います。
2. 入院中にも患者さんとお話し、些細なことでも解決のお手伝いをしています。

対応の流れ

患者さんご家族のために

当外来は原則予約制となっておりますが、「摂食・嚥下障害」「皮膚・排泄ケア」「緩和ケア」の3分野は常駐しており、当日のご予約でも対応が可能です。ご希望の場合は、各診療科の外来受付や看護外来窓口などでお声かけください。お電話でのご予約もできます。

ご相談の内容は内容によって異なりますが、いずれも保険診療の範囲内で行っております。詳細をご希望の方は、本館2階の看護外来にお越しください。

患者さん本人のご利用はもちろん、患者さんを支えるご家族の方を支援することも当外来の大きな目的です。支援が必要な場合は、一人で悩まずにお気軽にお声かけください。

近年お電話での相談も増えていきます。患者さんの心身の状態が分からないと適切な指導・アドバイスができないため、基本的に一度当院での受診をおすすめしています。

医療者さん同士や 患者さん同士や 語り合う



治療や仕事、外見についての悩みは、先生やスタッフさん達に相談できているから大丈夫！でも、同じような立場の患者さん達とも共通する悩みや不安を話したいなあ。気軽に色々なことを話せる機会はないのかしら？



スタッフが常駐しています
おひとりでもご家族でもお気軽にどうぞ！

申込不要、参加費無料です

時間内は自由に入出ることができます

ピアサポーターさんも参加しています
がんを体験した人やその家族が、仲間(ピア)として知恵や体験を共有することで患者さんをサポートしています。

同じ立場の人達との交流で心が軽くなることがあります

がん患者さんから、「不安や悩みについて話せる場所がない」という声が寄せられます。「他の患者さんはどういう風に治療を乗り切っているんだろう？」「何かあった時の対処法は？」など、同じ境遇だからこそ分かりあえる話があるのも事実です。そんな時は、患者さんやご家族が気軽に集う場所「メディカルカフェ」をご利用ください。



A子さん(40代)
気になる症状があり検査を受けたところ、がんを宣告される。治療や家族、仕事など不安が山積。

メディカルカフェ

患者さん同士が心の悩みや体験を自由に話せる場

毎月第1金曜日に実施している「メディカルカフェ」では、がん患者さんやそのご家族が思いを分かち合ったり、情報交換などを行っています。必要に応じて各専門のスタッフが対応します。悩みや不安を抱え込まず「1人じゃない」ということに気付いていただければと思います。

ご利用案内

日時／毎月第1金曜日10:00～12:00、13:00～15:00
場所／南館1階メディカル情報サロン
対象／がん治療で通院もしくは入院されている患者さんやご家族の方(他の医療機関で治療を受けている方もご参加いただけます)

毎回たくさんの方にご参加いただき、生活についての話や治療のこと、仕事のことなど、自由にお話をされています。午前中がフリータイム、午後はヨガや音楽など多彩な内容のミニ講義から始まり、フリータイムに繋がるというスタイル。最初は講義を目当てに来られたけれど色々な方と話をされ、「次回が楽しみ」と言われる患者さんの姿も見られます。



臨床心理士
車屋 知美



樋野先生によるがん哲学外来の様子(不定期開催)

ご利用案内

日時／毎月第1金曜日10:00～、10:30～※1日2組、完全予約制です(申込多数の場合は抽選)
場所／南館1階メディカル情報サロン
担当／谷一彦医師、宗本義則医師
※樋野先生のがん哲学外来は不定期で開催。
料金／無料
お申込みは集学的がん診療センターまで。

がん哲学外来

がんを悩む患者さんやご家族とお茶を飲みながら語り合います

「がん哲学外来」は、「がんであっても笑顔を取り戻し、人生を生きることができるよう支援したい」という思いから、病理・腫瘍学の第一人者 樋野興夫先生(順天堂大学教授)が提唱されたものです。患者さんと医療者が生きることの意味を共に考え、安心した人生を送ることができるよう寄り添っていきます。

当院でも樋野先生をお招きし、不定期で対話の場を設けました。2014年からは樋野先生の認定を受けた当院医師が常任となり、がんの悩みを抱える患者さんやご家族と個別で対話しています。

誰にも相談できずにいたけど、同じ立場の人と話せてなんだか心が軽くなったみたい。仲間がいるって、なんて素晴らしいのかしら！



福井市

一生自分の歯ですごそう

おひさま歯科クリニック

[歯科、小児歯科、歯科口腔外科]

院長 鈴木 一生

痛みを取るその場限りの治療ではなく 数十年後の“健口・健康”のために全力を

2017年9月、開院しました。近隣が住宅街のためお子様連れでのご利用も多く、予防の観点から長期的なかかりつけ医となれるよう診療に当たっています。また祝日診療していることや、午前中の診療時間を長めに設定することで、多様なライフスタイルの方にも対応しやすくしています。当院では、現状と原因、そして治療法の3点をしっかりと説明したうえで診療を行っています。患者さんが少しでも迷われたら一旦立ち止まり、納得いくまでお考えいただいてから進めますので、不安や疑問がございましたらすぐにご相談ください。シーラントを使用した虫歯予防やトータルヘルスプログラムも取り入れていますので、お口のケアを通じて全身の健康に繋がしましょう。

福井市高木町56-13-6
TEL. 0776-54-8511

[診療時間]
火曜～土曜・祝日
9:00～14:00 / 15:00～18:00
※予約優先制

[休診日]
月曜(急患対応可)、日曜

[京福バス高木線]
舟橋バス下車 徒歩約3分



越前市

明瞭な説明で病状の理解を

たけふクリニック

[内科、循環器内科]

院長 窪田 彰一

患者さん自身が病気や身体を知ること そのためのお手伝いを一つずつ

2017年9月、越前市に開業しました。高血圧・糖尿病などの生活習慣病を含めた内科一般も診療しておりますが、特に循環器内科を専門としております。最新のエコーやホルター心電図などの検査機器を導入し、循環器に関する精密な検査を行える体制を整えています。狭心症や不整脈、ペースメーカーなどの心臓や血管の病気についても、お気軽にご相談ください。病名や病状が分からず、薬を飲み続けている方も多く見受けられます。きちんとご理解いただき病状改善に繋がるよう、分かりやすい説明・話しやすい環境作りに努めて参ります。専門性が高いと判断した場合は、基幹病院と速やかに連携が取れる体制を整えておりますので、安心してご来院ください。

越前市村国3-1-12
TEL. 0778-29-1212

[診療時間]
平日 9:00～13:00 / 15:00～19:00
土曜 9:00～13:30

[休診日]
木曜、土曜午後、日曜・祝日

[福鉄バス池田線]
武生高校前バス停下車 徒歩約3分



敦賀市

都市部の治療を敦賀で提供

いもじ歯科クリニック

[一般歯科、審美歯科、矯正歯科]

院長 松本 増太郎

患者さんの思いに寄り添い 一度の治療で最良の結果を

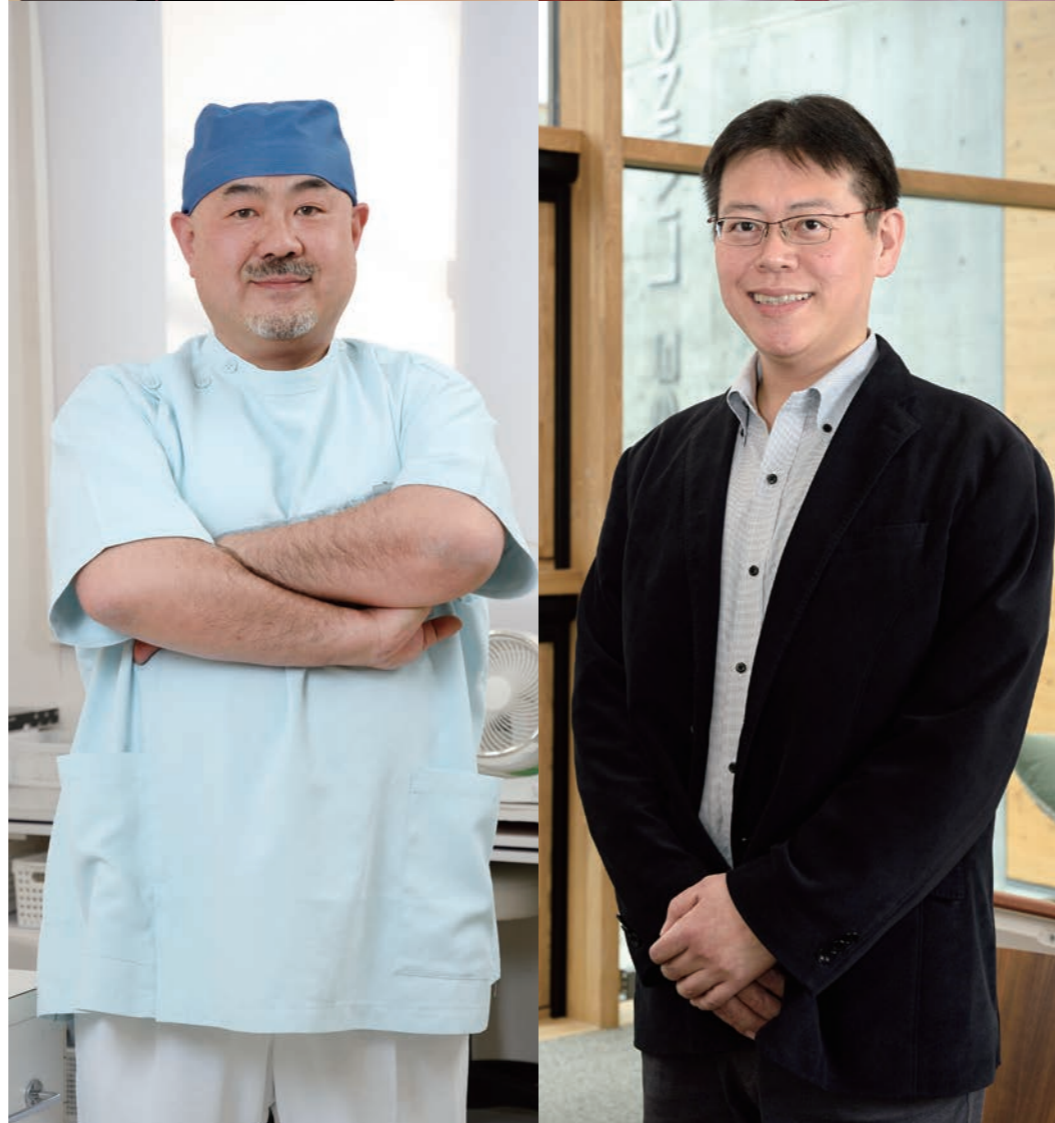
当院は「自由診療」が最大の特徴です。患者さん1人のカウンセリングに1時間以上かけて徹底的にお話を聞き、本当に求めている治療を提供しています。私が自由診療を採用しているのは、「ずっと口中にあるものだからこそ、納得できる安心・安全なもの」と考えているからです。保険診療内では安く済みますが、素材や経年劣化など、様々な問題があり、体調不良の原因となることもあります。日々、保険診療に限界を感じており、自由診療を選択肢に含めています。嘔むことは、身体にとって大切なことであり、認知症や寝たきりを防げるともいわれています。当院では「やわらか入れ歯」など豊富な種類の入れ歯を取り扱っています。その中で医師の独断で治療法を決定するのではなく、「たくさんある選択肢から最適な一つ」をご提示できるクリニックでありたいと思っています。

敦賀市鑄物師町16-4
TEL. 0770-25-3001

[診療時間]
平日 9:30～12:00 / 13:30～18:00
土曜 9:30～12:00 / 13:30～17:30
日曜 9:30～12:00 / 13:30～17:00

[休診日]
水・木曜、祝日

[敦賀コミュニティバス 中郷・木崎線]
新松島バス停下車 徒歩約3分



福井市

「あなたらしさ」を見つめ支える

オレンジホームケアクリニック

[在宅医療]

代表 紅谷 浩之

「住み慣れた場所であなたらしく生きる」 ためのお手伝い

福井県初の在宅医療専門クリニックとして2011年に開院しました。在宅医療は病気や障害を持っていても、自宅で自分らしく過ごしたい方々の生活を支える医療です。病気の種類に関わらず、0歳から100歳まで幅広い年代の方々の元へ医師や看護師らがが邪魔します。調子の悪い時だけでなく、定期的に診察に伺って普段の状態をみることで、ちょっとした変化に気を配ります。また、医療処置や薬の処方にも留まらず、その人にとっての本当の幸せを見つめ続けることを大切に、家族の不安にも真摯に向き合います。ガイドラインにのった人生などありません。これからどんな風に生きたいか、素直な気持ちをぜひ私たちに聞かせ下さい。あなたの住み慣れた場所でお会いしましょう。

福井市田原1-2-20 TEL. 0776-21-3333

[診療時間]
平日 9:00～17:00
※緊急往診は24時間365日対応

[休診日]
土曜、日曜、祝日
※緊急往診は24時間365日対応

[福井鉄道 or えちぜん鉄道]
田原町駅下車 徒歩約5分



福井県済生会病院は各地区の医療機関と連携し、地域連携医療を推進しています。各医療機関の取り組みや診療体制をシリーズで紹介していきます。

ご案内
 Announce

がん患者さんの
 就労支援が全国最優秀賞

当院はこの度、がん治療と就労の両立支援において優れた活動を行う企業・医療機関を表彰する「架け橋大賞」(厚生労働省【主治医と産業医の連携に関する有効な手法の提案に関する研究】横山班・BCC主催)において、大賞となる最優秀賞を受賞しました。

今後も福井労働局、ハローワーク福井、福井産業保健総合支援センターと連携し、再就職支援・職場復帰や雇用継続支援に取り組み、がん患者さんが働きながら安心して治療に臨めるよう支援を行ってまいります。

ご相談は、がん相談支援センター(南館1階集学的がん診療センター内)
 ☎0776-28-1212
 までお問い合わせください。



表彰状を持つ宗本センター長(右)と吉川マネージャー

ご案内
 Announce

院内ボランティア
 しませんか？

当院では様々な場所でボランティアの方が活躍されています。一緒に活動をしてくださる方を募集しています。

皆さんのお役に立っているという実感があり、やりがいを感じます。気軽に取り組めますので、ぜひ一緒に活動しましょう！



- 【活動内容】
- 外来受付補助、ご案内
 - 入院患者さんのご案内
 - 院内デイサービス補助
- ※曜日、頻度、時間等は応相談
 【お問合せ先】
 よろず相談外来内
 ボランティア担当
 ☎0776-28-8185



ご意見
 Opinion Box

「加熱式タバコ」
 についての意見



いただいたご意見

病院の敷地内は全面禁煙となっておりますが、加熱式タバコも吸ってははいけませんか？(入院患者さんより)

この度は、お問い合わせいただきありがとうございます。当院では、安全で快適な療養環境のために、建物内や駐車場を含む敷地内を全面禁煙としております。

お問い合わせの「加熱式タバコ」はタバコ葉を用いた製品です。煙が出ない、臭いが少ないからといって安全ではありません。ニコチンはもちろん、発がん性物質も含まれています。一般的な紙巻きタバコより大幅に減っている物質もある一方で、あまり変わらない有害物質もあります。

また、喫煙者の口から出た蒸気は見えなくても周囲に広がり、受動喫煙の原因となります。当院では加熱式タバコについても、敷地内禁止としておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

ご意見箱設置場所

本館1階

- ・総合サービスカウンター横
- ・内視鏡センター受付前
- ・緩和ケア病棟
- ・ヘアサロン横休憩コーナー

本館3階

- ・家族待合室内

東館1階

- ・東館玄関横

コラム
 Column

わたしの
 おすすめの1冊



副院長
 笠原善郎

河出書房新社

「大人の塗り絵」

城下町の風景編
 門馬朝久

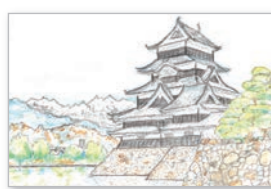


小学校のころ、一番苦手ののが読書感想文で、ちよつと得意だったのが図工でした。おすすめの一冊の原稿を依頼されてかなり困ってしまい、院内の安部書店に行つて目に入ったのが「大人の塗り絵」で、よしこれだと直感。なんと12色の色鉛筆が100円追加で付いてくる抜群の格安感。思わずつられて購入。

小さいときの得意だったイメージでさつそうと描きだしたものの、「えっ」と思うほどうまく書けません。何とか一枚仕上げてみまし

たがその出来の悪さに啞然。才能？も枯渇するものなのです。でも描いているときは無心になって、小さい頃に絵画教室(ま、お絵かき教室ですが)に通つて外で写生していた時の気持ち思い出してほんわかったです。

下手があるので上手が知れる…ま、下手でもよい。また描いてみます。



笠原副院長 作